

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評、毎偶数月開催の“清水和音の名曲ラウンジ”と人気を競う
芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催です。
東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場！
朝11時から約1時間、八塩圭子や清水和音のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。



©Ryusei KOJIMA

第33回 2025. 9.24(水) 中村 愛 (ハープ)

パッヘルベル:カノン シューマン:子供の情景より「トロイメライ」
フォーレ:月の光 ドビュッシー:アラベスク第1番
ラフマニノフ:前奏曲より「鐘」 ビュッセル:日本の歌「君が代」による即興曲 ほか



第34回 2025. 11.12(水) 片岡琴佑 (ピアノ)

ショパン:エチュード op.10 No.1—No.12
エチュード op.25 No.1—No.12
《ショパン エチュード全曲》



©Hisao Suzuki

第35回 2026. 1.21(水) 郷古 廉 (ヴァイオリン)

ドヴォルザーク:4つのロマンティックな小品
R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ

秋元孝介
(ピアノ)



©masatoshi yamashiro



©Shigeto Imura

第36回 2026. 3.11(水) 的場 桃 (ヴァイオリン)

モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ第22番
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第2番
ヴェニャフスキ:『ファウスト』の主題による華麗なる幻想曲

清水和音
(ピアノ)



©Mana Miki

ナビゲーター: 八塩圭子(9月・11月・1月) 清水和音(3月 ※第36回のみ)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 3,000円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: MIYAZAWA & Co. 後援: 毎日新聞社 提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス「株式会社明日香」
(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ: 0120-165-115
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京 (チケットの取扱いはありません)
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



チケット発売日

2025年
5月17日(土)
10:00~
(4公演同時発売)

チケット取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>

※休館中のためWEB・電話での取り扱いはいは6/23(月)より、窓口販売は9/6(土)より再開いたします。また休館中の電話受付は、土日祝日を除く10:00~17:00です。

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/geigeki-recitalsalon/> (Pコード: 9月公演・298-373、11月公演・298-376、1月公演・298-377、3月公演・298-379)

ローソンチケット <https://l-tike.com/geigeki-recitalsalon/> (Lコード: 33408)

イープラス <https://eplus.jp/geigeki-recitalsalon/>



• Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert

Recital Salon With Masterpieces

©Ryusei KOJIMA



中村 愛(ハープ)

Megumi Nakamura (Harp)

これまでに、ヨハン・デ・メイ指揮ノスロヴェニア国防軍オーケストラ(リュブリャナ)、東京フィルハーモニー交響楽団(サントリーホール)、九州管楽合奏団(アクロス福岡)などと共演。2022年より浜離宮朝日ホール主催リサイタルを定期的に開催。2025年5月ドビュッシー=デ・メイ《神聖な舞曲と世俗的な舞曲》(管弦楽版)世界初演、2024年7月ブルグミュラー《ハープのためのロンド》(op.1)日本初演を行う。CDはこれまでにキングインターナショナルよりリリース他、Harp Column Music(アメリカ)より編曲譜を出版するなど幅広い活動を展開している。



片岡琴佑(ピアノ)

Kotosuke Kataoka (Piano)

5歳よりピアノを始める。2016年、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室仙川教室に入室。第72回全日本学生音楽コンクール小学校の部東京大会第2位、全国大会第3位、及び横浜市民賞受賞。第74、75回全日本学生音楽コンクール 中学校の部東京大会第3位。第13回クラシック・ヨコハマサロンコンサート出演。第24回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA高校生部門アジア大会金賞。第47回ピティナ・ピアノコンペティションG級全国大会銅賞。若きピアニスト達によるYAMAHA GINZA SALON CONCERT Vol.20に出演。これまでに加藤明子氏に、現在、有吉亮治、清水和音の各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部1年に特待生として在学中。

©Hisao Suzuki



郷古 廉(ヴァイオリン)

Sunao Goko (Violin)

2013年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。1993年宮城県多賀城市出身。2007年12月のデビュー以来、各地のオーケストラと共演。2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞。2024年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。2025年1月よりみやぎ絆大使に就任。

©Shigeto Imura



的場 桃(ヴァイオリン)

Momo Matoba (Violin)

2007年生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室に入室し、佐々木歩氏に師事。2019年第73回全日本学生音楽コンクール 東京大会 小学校の部 第1位、2022年第76回全日本学生音楽コンクール 全国大会 中学校の部 第1位、チェコ音楽コンクール2022 バイオリン部門ジュニアの部 第1位。2024年第14回金の卵ハマのJACKソリストオーディションに優勝し、NHK交響楽団のメンバー中心によるハマのJACKオーケストラと共演した。第45回霧島音楽祭に参加し、霧島国際音楽祭賞・音楽監督賞を受賞した。現在、辰巳明子氏に師事、桐朋女子高等学校音楽科3年に特待生として在学中。2023・2024・2025年度江崎スカラシップ奨学生、2024・2025年度宗次エンジェル基金日本演奏連盟奨学生。

各回の聴きどころ

第33回 2025.9.24(水)

中村 愛 (なかむら めぐみ)

シリーズ初登場の楽器「ハープ」をお楽しみいただきます。ハープ1台だと音が小さい?と思われる方がいらっしゃるかも知れませんが、リオープンしたコンサートホールに独奏ハープは堂々と響き渡ります。中村愛の選んだ演奏曲目は誰もが知る小品ばかりです。

第34回 2025.11.12(水)

片岡琴佑 (かたおか ことすけ)

現在、桐朋学園大学1年生の片岡琴佑の登場です。数々のコンクールで上位入賞の経歴を持ち、師である清水和音も絶賛するショパンの名手。エチュードには「別れの曲」「黒鍵」「革命」「エオリアンハープ」「蝶々」「木枯らし」といったお馴染みの曲も含まれており楽しみも膨らみます。エチュード全曲ということでもいつもよりチョッと長いプログラムとなり、終演は12時20分頃になります。

第35回 2026.1.21(水)

郷古 廉 (ごうこ すなお)

NHK交響楽団第1コンサートマスターの郷古郷の登場です。人気のリヒャルト・シュトラウスのソナタをメインに、葵トリオのピアニストとしても知られる秋元孝介と存分に聴かせます。

第36回 2026.3.11(水)

的場 桃 (まとば もも)

桐朋学園高校3年生・的場桃のヴァイオリンをお聴きいただきます。ピアノに加え、今回は清水和音がナビゲーターも務め全面的にサポートします。演奏曲目はブラームスのソナタ第2番を中心にお届けします。



八塩圭子

(ナビゲーター)

Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター。上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルベスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。